

北海道洞爺湖サミット 町民会議ニュース

各部会会議開く

各 部会会議が次の日程で開催されました。

10月23日は総務・企画部会、24日は環境・美化部会と広報・記録部会、25日は観光・イベント部会で、それぞれ役場防災研修ホールにて行なわれました。

各部会会議では、部会長及び副部会長の選出の後、現状の報告、今後の事業内容などについて話し合われました。会議では町民に対する広報活動や情報提供の充実などが大切との意見が出され、今後の課題となりました。全体的には町民一丸となり「おもてなしの心」でお迎えすることが確認されました。

(敬称略)

▼総務・企画部会
会長 朝倉英隆／副会長 立野広志 斉藤俊之
▼環境・美化部会
会長 福井政吉／副会長 藤盛重晴 朝倉和子 北島市子

▼広報・記録部会

会長 篠原 功／永井信久 佐々木 敬 七戸輝彦
▼観光・イベント部会
会長 若狭洋市／副会長 佐々木良一 越前谷邦夫 伝 哲也 青木佐智子

サミット特別

ホームページ開設

10月1日よりサミット特別ホームページが開設されていますので是非ご覧ください。町民会議ニュースをはじめ、観光情報やエコ活動などわかりやすい内容となっています。

11月中旬には英語表記も完成し、世界に向け発信します。ドイツ・ハイリゲンダムのホームページでは、アクセス数が1千万件を超えたことから、洞爺湖町をPRするうえで、大いに期待されています。また内容についてご意見・感想がありましたらサミット推進室(☎74-3004)までお寄せください。洞爺湖町のホームページから見る

ことができます。



サミットホームページ

燃料電池車 水素自動車

試乗会行われる

10月18日にNPO法人洞爺にぎわいネットワークの主催による、燃料電池車・水素自動車の試乗会と講演会が行われました。



燃料電池キットの組立を行う生徒ら

午前中は虹田中学校を訪れ、1年生60人を対象に水素で発電

する燃料電池の仕組みを学ぶサイエンス教室や、水素を注入して発電する燃料電池キットの組み立てなど、クリーンエネルギーについて理解を深めました。

また、水素を燃料に動くロータリーエンジンや、燃料電池を電源としてモーターで走る最新の車に乗せてもらった生徒らは大喜びの様子でした。

午後からは、洞爺湖ビジターセンターで、室蘭工業大学の田村亨教授の講演会が大勢の人が参加して開催。講演の後には同センターに待機したトヨタ、ホンダ、マツダの水素燃料車での試乗会も行われ、最新技術の車の走りに驚きの様子でした。



水素自動車の試乗会

道民会議シンボル

マーク決定

北海道洞爺湖サミット道民会議(会長高橋はるみ)では、シンボルマークを募集していましたが、10月5日の選考委員会で、応募のあった124作品より最優秀賞1作品、優秀賞2作品が選定されました。

最優秀賞に選ばれたのは、おもてなしをしたいという想いをユーモラスなキャラクターで表現した郷古幸恵さん(札幌市)の作品です。

同マークは、10月19日から使用についての受付が開始され、使用希望される方は道民会議事務局へ申請。

詳しくは、北海道洞爺湖サミット推進局(☎011-231-4111 内線21-742)へ。

